

NUKUMORI

ぬくもり

No.55
2019.5.20発行



看護の日の様子

基本理念

地域医療への貢献
「肌のぬくもりある医療」の実践

基本方針

- 一、 救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
- 一、 高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
- 一、 患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
- 一、 職員が働きやすく、誇りを持てる病院を目指します。

肌のぬくもりある医療



私達は笑顔を大切にします

宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300(代) FAX.0978-37-2307
<http://www.utihp.jp/>



CONTENTS

- ドクターのお話・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 健康づくり講演会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 病院避難机上訓練を行いました・・・・・・・・・・ 5
- ご意見いただきました・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 新入職員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ボランティア活動紹介・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 外来担当医師一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

腎臓の病気について

順位	疾病項目	医療費 (円)
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	428,447,161
2	腎不全	293,797,704
3	高血圧性疾患	250,224,241
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	237,126,558
5	糖尿病	222,548,871
6	その他の消化器系の疾患	205,242,080
7	その他の神経系の疾患	166,017,466
8	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	144,967,623
9	その他の心疾患	137,704,723
10	脂質異常症	133,117,989

表1 宇佐市国保の疾病状況より医療費上位10疾患

はじめに

腎臓の病気には、腎炎やネフローゼ、腎不全など主に腎臓内科で扱う内科的疾患と、腎・尿路系の腫瘍、結石、前立腺・膀胱疾患、感染症、先天異常など泌尿器科で扱う外科的疾患に分けられます。血尿が出ているからといって腎炎であるとは

大分県厚生連鶴見病院
人工透析センター長
有馬 誠

は限らず、腫瘍や尿路結石が原因のこともあり注意が必要です。一般的に腎臓病は、症状が進行するまで自覚症状がみられないのが特徴です。また、進行してしまふと様々な合併症を引き起こし生活の質を落とし、最悪死に至る怖い病気です。そのため早期発見、早期治療が必要です。

宇佐市では表1に示す通り医療費に占める腎臓疾患の割合は高く、早期発見、早期治療によりその負担を軽減することが望まれます。そこで腎臓病について紹介させていただきます。皆さんが腎臓病で苦しまないための一助となればと考えてます。

慢性腎臓病 (CKD) とは

慢性腎臓病 (CKD: Chronic Kidney Disease) とは、さまざまに種類の腎臓病の総称で、定義は左記の①、②のいずれか、または両方が3ヶ月以上持続する場合です。特に尿蛋白が重要です。

腎臓病の症状について

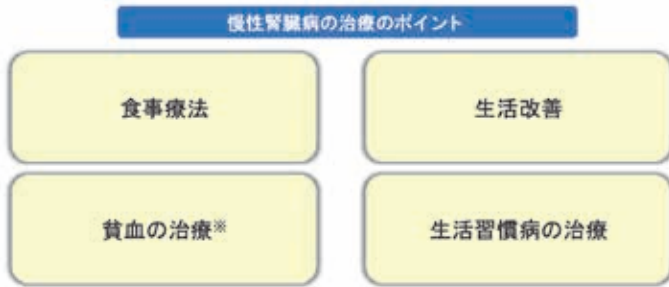
腎臓病の主な症状は、①蛋白尿や血尿がある、②尿が濁ったり、色が赤・

① 検尿異常、画像診断・血液検査・病理所見で腎障害の存在
② 糸球体濾過量 (eGFR) $\lt 60 \text{ ml} / \text{分} / 1.73 \text{ m}^2$

CKDの大きな問題点として、心臓病、脳卒中など心臓・血管病を引き起こし易いことが挙げられ

慢性腎臓病の治療のポイント

慢性腎臓病の治療のポイントは下記の4項目です。
特に進展阻止においては、“生活改善”や“食事療法”が重要です。



※ 慢性腎臓病が進行すると、貧血症状が現れやすくなります。

図1 慢性腎臓病治療のポイント

CKD重症化因子・管理項目

管理項目(目標)		
1	蛋白尿	(0.5g/gcr 未満)
2	BMI	(25kg/m ² 未満)
3	食塩摂取量	(3g~6g/day)
4	血圧管理	(130/80mmHg未満)
5	血糖管理	(HbA1c: 7.0% 未満)
6	脂質管理	(LDL-c 120mg/dl 未満)
7	貧血管理	(Hb 10~12g/dl)
8	尿酸管理	(UA 6.0mg/dl 未満)

表2 CKD重症化因子の管理目標値

ます。早期発見・早期治療を行うことで末期腎不全への進行や心血管疾患の発症を予防することが重要です。

慢性腎臓病治療のポイント

慢性腎臓病の治療のポイントとして、食事療法や生活習慣の改善、生活習慣病があればその治療をしつかりと行うこと、貧血の治療があります(図1)。具体的な管理

目標を表2に示します。

腎臓はフィルターみたいなもので、フィルターは力を加えると破れますがその力が血圧になります。血圧が高ければそれだけ腎臓に負担がかかってしまい、尿蛋白量が増えます。そこで減塩が重要になります。また、流れている血液がドロドロであればそれだけ目詰まりを起し易くなるため、糖尿病・

高脂血症の治療を十分に行う必要があります。

腎臓が悪くなると血液を作るために必要な腎臓で作られるエリスロポエチンというホルモンの産生量がへり、貧血になります。貧血になると心臓に負担がかかり十分な血液が腎臓に送られなくなり、さらに腎臓の機能が悪くなります。こういった悪循環が形成されないために、貧血の治療が重要になります。

常染色体優性多発性嚢胞腎 (ADPKD) ニ関して

ADPKDは慢性腎臓病(CKD)の原疾患の一つです。PKD(遺伝子変異により両側腎臓に多数の嚢胞が進行性に発生・増大し、腎臓以外の種々の臓器にも障害が生じる、最も頻度の高い遺伝性腎疾患です。ADPKDの頻度は3,000~7,000人に1人と考えられ、日本国内での推定患者数は約31,000人と推測されています。70歳までに約半数が末期

腎不全に至ります。末期腎不全に至る前でも致命的な合併症を呈することがあり、早期診断・対策が必要です。本邦の透析患者における導入原疾患別割合では3%を占めています。

これまで有効な治療薬がなく対処療法が中心でしたが、2014年から腎嚢胞の増大を抑制する効果があり、腎容積の増加と腎機能低下を抑制する効果が示されたバソプレシン受容体拮抗薬を治療に用いることができるようになり、その効果に期待が高まっています。

最後に

腎機能が悪化すると日常生活にも大きな負担がかかるようになります。気になる症状があれば、早めに医療機関を受診していただき病気が進行することを防ぎましょう。また、尿検査や血液検査は定期的に健康診断を受けることをお勧めします。

健康づくり講演会

～高血圧について学ぼう！～

当院の医師と管理栄養士が講師として参加しました



2月26日 陣林副院長



2月27日 西水先生

平成31年2月26日と27日に宇佐市役所健康課主催の健康づくり講演会へ当院の陣林副院長、西水循環器内科医師、佐藤管理栄養士がそれぞれ講師として参加してきました。

26日は、さんさん館多目的ホールにて陣林副院長、佐藤管理栄養士が講演を行い73名の参加（※健康推進員44名、一般29名）、27日はウサノピアホールにて西水循環器内科医師と佐藤管理栄養士が講演を行い62名の参加（※健康推進員38名、一般24名）がありました。医師からは「高血圧の予防と脳・心臓を守るために」、管理栄養士からは「高血圧予防の食事について」の内容で講演を行い、参加者の方からは沢山のご感想を頂きました。

宇佐市では市民の疾病予防及び重症化予防を目的とした健康教室を定期的に開催されていて、今回のような健康教室のご依頼があれば、当院スタッフも講師として、ぜひ参加させていただきたいと思えます。

※健康推進員・・・地域で健診受診や健康づくりの活動の声かけなどをしてくださる方

感想



- ・「高血圧の怖さを再認識した」
- ・「健康な生活続けるために必要な生活のポイントが分かった」
- ・「血圧測定を続けて、これ以上血圧が上昇しないようにしたい」
- ・「生活習慣病の怖さを感じた」
- ・「塩分を控えるだけでなく、運動を取り入れるなど、日常生活習慣を見直すことを気づかせてもらった」
- ・「薬を飲んでいれば血圧は大丈夫ではないということが改めてわかった」
- ・「塩分の摂りすぎが体にどれだけ悪いか、血圧の安定が重要かがわかった」
- ・「チェックシートを付けることで、改めて食生活の振り返りになった」
- ・「減塩はすべての病気を予防する第一歩であることを心に留め、まずわが家から気をつけたい」など



病院避難机上訓練を行いました



平成31年
2月22日に
病院避難机
上訓練を行
いました。



災害拠点病院である当院は、種々の災害が発生しても医療という機能を可能な限り継続して地域の皆様への医療提供を極力続けなければなりません。病院の損害が甚大で医療を継続できない状況に陥った場合は、患者様を他の医療機関に移動させる必要があります。患者様の安全を守りながら迅速に対応するためには日頃からの訓練が必要となります。

今回は、



- 一、入院患者様の状態を把握
- 二、より迅速に建物の外に移動する方法の確認
- 三、避難の際に必要な人員、物品などの確認

以上を目的に行いました。

被害状況によって対応は様々ですが、より安全に、より迅速に避難するにはどうすれば良いかを考える良い機会だったと思います。

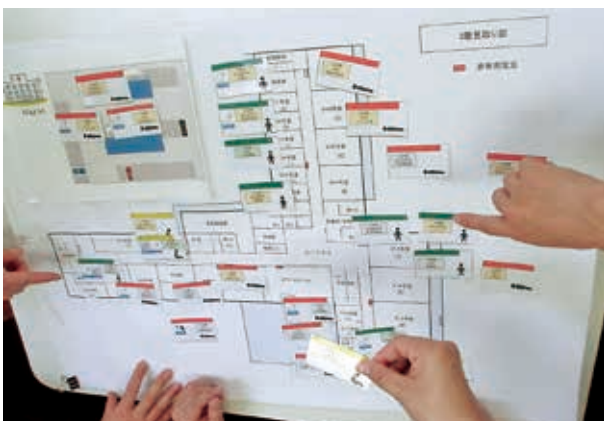
起こっては欲しくない災害ですが、起こったときには患者様の安全が守れるようにこれからも計画的に訓練を行っていききたいと思います。

災害対策委員会 担当

加藤 瑞絵

(放射線科課長代理・

ICLSインストラクター)



ご意見いただきました

ご意見①

12月に退院をしたのですが、「今から○○さん退院するのを迎えに来ました」とナースステーションで言ったのに誰一人来なくてベッドから車椅子に乗せました。「じゃあ今から帰ります」と言うと「ちょっと待って下さい」と言われました。対応がすごく悪いです。



お答え①

職員の対応で不快な思いをさせてしまい誠に申し訳ございませんでした。部署でご意見内容を共有し、自分たちの態度を振り返り、当院をご利用される方への心配りの大切さを再認識いたしました。

今後は、職員一人ひとりが、丁寧な対応ができるよう指導・教育を徹底してまいります。貴重なご意見をありがとうございました。

ご意見②

- ・各階に自動販売機を置いて欲しいです。
- ・病衣にポケットが欲しいです。
- ・各病棟に公衆電話が欲しいです。
- ・休日も売店をあけて欲しい。できれば24時間（出来ればコンビニがあれば良いと思います）
- ・各階に洗濯機と乾燥機を置いて欲しいです。
- ・Wi-Fi環境を整えて欲しい。
- ・ベッドサイドに下着、タオル、バスタオルなどの収納するところを増やして欲しい。
- ・談話室をもっと人が集まれるようにして欲しい。
- ・喫煙所を病院内に1箇所でも設置して欲しい。
- ・面会の方から言われたのですが、1階の受付が暗く対応された方に笑顔がなく冷たい感じを受けたとの事でした。



以上思いつく事をたくさん書かせて頂きましたが、入院中は看護師さんを始め皆さんのサポートのお陰で治療に専念する事ができました。

忙しい中、笑顔で対応して下さいました3階スタッフの皆さんに感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

お答え②

感謝のご意見、大変嬉しく思います。ありがとうございました。

施設内の設備・環境のご意見に対しましては、ご要望にできる限り、お応え出来るように前向きに検討していきたいと思っております。

喫煙所に関しては、現在の所現状のまま変更する予定はございません。大変ご迷惑をおかけ致しますが、どうかご理解頂きたいと思っております。

笑顔の対応は、当たり前であり基本的なご意見ですので、真摯に受け止め、今以上に接遇教育に力を入れていきたいと思っております。

本当に、沢山の貴重なご意見ありがとうございました。患者の立場にたったより良い病院を目指し、職員一同努力して参ります。

ご意見ありがとうございました。

文責 院長 柏木 孝仁

※ご意見は、要約して掲載させていただいております。ご了承下さい。

新入職員紹介

- ①入職日
- ②所属
- ③モットー（一言）
- ④趣味・特技

●着任のご挨拶



むら かみ みつ ひこ
村上 光彦

- ①H31.4.1
- ②外科部長
- ③誠実に生きる。
- ④ドライブ

何かのご縁で3回目の赴任になりました。
気軽に声をかけていただければ幸いです。
一緒にがんばりましょう！



ざい ぜん たく と
財前 拓人

- ①H31.4.1
- ②循環器内科医師
- ③1日1日大切に
- ④ゲーム・マンガ・自転車

大分大学から赴任してきました。
肌のぬくもりある医療を提供出来る
よう精一杯頑張りたいと思います。よ
ろしくお願ひします。



せ お とも ひろ
瀬尾 知大

- ①H31.1.21
- ②臨床工学技士
- ③明るく頑張ります。
- ④野球・ゴルフ



つち だ ち え
槌多 千恵

- ①H31.2.1
- ②看護部 看護師
- ③何事も丁寧に
- ④読書



くぼ た あきの
窪田 秋乃

- ①H31.4.1
- ②看護部 看護師
- ③一生懸命努力を続けたいと思います。
- ④音楽鑑賞



お の え とも み
尾上 朋美

- ①H31.4.1
- ②看護部 看護師
- ③笑顔で一生懸命頑張ります。
- ④音楽鑑賞



よし むら たか ひで
吉村 貴秀

- ①H31.4.1
- ②薬剤師
- ③精一杯頑張ります！
- ④旅行



よろしくお願ひ
いたします。

ボランティア活動紹介

回収箱設置場所

- 自動販売機横
- 3階病棟ごみ箱横
- 4階病棟ごみ箱横
- 検診センター入口



当院では、親睦会が中心となり、エコキャップを回収し寄付するボランティア活動を行っています。この活動は、ペットボトルのキャップを回収して再資源化事業者に販売することで得られた売却益の一部を、開発途上国の子どもへのワクチン代として寄付するものです。

当院では平成20年度より行っており、昨年度は、約23人分のワクチン代にあたる92kgのキャップを寄付することができました。

引き続き、親睦会の活動として、取り組みを行って参ります。病院内に回収箱を設置しておりますので、ご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。

外来担当医師一覧表

時間帯	科別	月	火	水	木	金	土
午前	循環器	齋藤	篠原	齋藤	財前	陣林	—
		陣林		陣林(パスメーカー)			
	外科	村上	柏木	蔵田	江上	柏木	—
	消化器	石田	中島	岡嶋	中島	石田	—
	呼吸器	—	望月	首藤(第2・第4)	望月	—	—
午後	循環器	—	—	—	近藤 (心カテ検査)	—	—
	外科	—	—	—	(乳腺検査)	—	—
	腎臓内科	—	—	—	—	有馬(第1・第3)	—
	血液内科	—	—	—	幸野(第3)	中山(第2・第4)	—

氏名	専門領域
陣林 伯男	循環器 内科一般
財前 拓人	循環器 内科一般
近藤 克洋(非常勤)	循環器科一般
篠原 徹二(非常勤)	循環器 内科一般
齋藤聖多郎(非常勤)	循環器 内科一般
石田 健朗	消化器科一般
岡嶋 智也	消化器科一般
中島 仁典(非常勤)	消化器 肝臓病 内科一般
有馬 誠(非常勤)	腎臓内科一般
中山 俊之(非常勤)	血液内科 内科一般
幸野 和洋(非常勤)	血液内科 内科一般

氏名	専門領域
柏木 孝仁	消化器外科 下肢静脈瘤 外科一般
村上 光彦	消化器外科 外科一般
江上 拓哉	消化器外科 外科一般
蔵田 伸明	消化器外科 外科一般
望月 淳	呼吸器内科 老年科
首藤 久之(非常勤)	呼吸器内科



●外来受付時間

午前8:30~11:00 (午後の特殊外来は、午後3:00まで受付)
 予約の患者様が優先になります。ただし、急患はこの限りではありません。
 ※当病院は、原則として紹介状が必要です。

●診療時間

午前9:00~12:00/午後1:00~4:00

●休診日

土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始(12/30~1/3)

●予約受付時間

平日 午後2:00~5:00

編集後記

5月12日は看護の日です。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、制定されました。1965年から、国際看護師協会(本部:ジュネーブ)は、この日を「国際看護師の日」に定めています。日本では1990年に旧厚生省により制定されました。

当院でも毎年、血圧・体重測定、栄養相談、ミニコンサートや体操教室など、看護の日の催しを行っています。「看護の心をみんなの心に」。だれもが、看護の心・ケアの心・助け合いの心を育むきっかけとなるよう願っています。

ぬくもり No.55 2019年5月20日発行

宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
 TEL 0978-37-2300(代) FAX 0978-37-2307

ホームページ <http://www.utihp.jp/>

これまでの広報誌「ぬくもり」もホームページで閲覧できます。



- 地域医療支援病院
- (財)日本医療機能評価機構認定 (機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.0)
- 第2次救急指定医療機関・災害拠点病院(大分DMAT指定病院)
- 僻地医療拠点病院・大分県HIV診療協力病院
- 第2種感染症指定医療機関(SARS初療機関)
- 大分県重症難病患者医療ネットワーク基幹協力病院
- 協力型臨床研修病院・循環器専門医研修関連施設
- NST稼働施設認定病院
- 日本消化管学会胃腸科指導施設
- 肝疾患診療協力医療機関